

平成 21 年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 7 月 11 日

上場会社名 株式会社カンセキ

上場取引所 JQ

コード番号 9903

URL <http://www.kanseki.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 静夫

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長

(氏名) 高橋 利明

TEL (028) 659-3112

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 2 月期第 1 四半期の連結業績(平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日)

(注) 当社は、平成 19 年 8 月中間期より連結財務諸表を作成しているため、前年同期の実績及び比較は記載しておりません。

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 2 月期第 1 四半期	8,716	—	159	—	5	—	△29	—
20 年 2 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
20 年 2 月期	33,925	—	679	—	85	—	55	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
21 年 2 月期第 1 四半期	△2 01	—
20 年 2 月期第 1 四半期	—	—
20 年 2 月期	3 75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 2 月期第 1 四半期	29,341	4,116	14.0	278 08
20 年 2 月期第 1 四半期	—	—	—	—
20 年 2 月期	29,461	4,185	14.2	282 69

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21 年 2 月期第 1 四半期	1,346	108	1,574	1,473
20 年 2 月期第 1 四半期	—	—	—	—
20 年 2 月期	754	△387	216	1,592

2. 配当の状況

	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
(基準日)	円 銭	円 銭	円 銭
20年2月期	—	2.50	2.50
21年2月期（予想）	—	2.50	2.50

3. 21年2月期の連結業績予想（平成20年3月1日～平成21年2月28日）

【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	17,220	△1.8	504	2.2	240	23.2	117	44.0	7 90
通 期	34,440	1.5	805	18.5	198	132.3	53	△4.9	3 58

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社
の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成20年3月1日～平成20年5月31日）における国内経済は、サブプライムローン問題の広がりによる株価下落、原油・原材料価格の高騰によるコスト負担増など企業にとって厳しさが増しております。

このような中、個人消費におきましてもガソリンなどの諸物価の価格上昇に伴う消費マインドの低下など経営環境は先行き不透明感が増しております。当社グループが展開するエリア内においては業種業態を超えた新規出店が相次いでおり依然として厳しい経営環境であります。

各事業については、以下のとおりであります。

<ホームセンター事業>

ホームセンター事業において、ハウスカードの「スマイルカード」が20周年を迎え会員数92万人（平成20年5月末現在）になり、現在も順調に会員数を増やしております。売上につきましては、自転車、園芸関連が堅調に推移いたしました。全体的には、原油高騰による商品の値上り傾向により、消費者購買力が低下し、売上高が昨年より減少しました。その結果、当該事業の営業収益（売上高及び営業収入）は64億7百万円となりました。平成20年3月に神栖店の業態変更により1店舗減少しホームセンター事業は店舗数31店舗であります。

<WILD-1事業>

WILD-1事業においては、例年好評な会員催事やアウトドアイベントなどを中心にお客様との接点を深め固定化に注力した結果、計画通り順調に推移しております。売上につきましては、アウトドア用品の中でウェア関連が好調に推移いたしました。当該事業の営業収益は13億10百万円であります。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業は、営業収益は2億37百万円であります。

<その他の事業>

（食品販売事業）

食品販売事業は、相次ぐ食品偽装事件や中国製冷凍餃子等の問題などの影響が残る中で、冷凍食品を主体とした業務スーパーにおきましては、徐々に売上を回復しております。当該事業の営業収益は7億35百万円であります。

（リユース事業）

リユース事業では、お客様のリサイクルへの関心も高く買取仕入が好調に推移したことにより、陳列商品が充実し、順調に売上を伸ばしております。当該事業の営業収益は2億43百万円であります。

なお、当第1四半期よりオフハウス事業はリユース事業と名称変更しております。

（飲食事業）

飲食事業は、小麦など原材料の高騰や個人消費の低迷など引き続き厳しい環境が予想されます。このような環境の中、材料調達コストの上昇を最小限に抑えるため仕入先の見直しを実施するとともに、在庫の管理を徹底し食材のロスを削減し原価の上昇を抑える取り組みを行っております。当該事業の営業収益は1億9百万円であります。

この結果として、当第1四半期の営業収益は90億43百万円、営業利益は1億59百万円、経常利益は5百万円、店舗閉鎖費用及び固定資産除却損の計上により四半期純損失は29百万円となりました。

なお、当社は平成19年8月中間連結会計期間より連結財務諸表作成会社となったため、前年同期比は記載しておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億19百万円減少し、293億41百万円でありましたが、そのうち流動資産は74億12百万円、固定資産は219億28百万円、繰延資産は0百万円となりました。

また、当第1四半期末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ50百万円減少し、252億24百万円でありましたが、そのうち流動負債は113億44百万円、固定負債は138億80百万円となりました。

当第1四半期末の純資産は、前連結会計年度末に比べ69百万円減少し、41億16百万円、自己資本比率は14.0%となりました。その結果、1株当たり純資産額は278円8銭となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、14億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億18百万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、13億46百万円となりました。

これは主に、減価償却費1億21百万円、仕入債務の増加額13億82百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、1億8百万円となりました。

これは主に不動産賃貸事業の建物及び付帯設備の売却による有形固定資産の売却による収入40百万円、差入保証金・敷金の回収による収入1億47百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、15億74百万円となりました。これは主に借入金の返済及び社債の償還によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年2月期の連結業績予想に関しましては、平成20年4月14日の決算短信発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

（内容）たな卸資産については、実地たな卸を省略しております。

その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成20年2月期 第1四半期末〕	当四半期末 〔平成21年2月期 第1四半期末〕	増 減		(参考) 前期末 (平成20年2月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	—	1,536,187	—	—	1,654,890
2. 受取手形及び売掛金	—	280,657	—	—	144,812
3. たな卸資産	—	4,879,427	—	—	4,715,327
4. その他	—	716,058	—	—	749,692
流動資産合計	—	7,412,331	—	—	7,264,722
II 固定資産					
1. 有形固定資産	—	16,972,302	—	—	17,093,573
2. 無形固定資産	—	778,755	—	—	776,300
3. 投資その他の資産	—	4,177,715	—	—	4,326,079
固定資産合計	—	21,928,773	—	—	22,195,953
III 繰延資産	—	309	—	—	328
資産合計	—	29,341,414	—	—	29,461,005
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	—	5,078,571	—	—	3,695,801
2. 短期借入金	—	5,544,358	—	—	6,696,771
3. 一年内償還予定の社債	—	106,000	—	—	106,000
4. その他	—	615,309	—	—	508,416
流動負債合計	—	11,344,238	—	—	11,006,988
II 固定負債					
1. 社債	—	212,000	—	—	237,000
2. 長期借入金	—	11,839,106	—	—	12,201,407
3. その他	—	1,829,345	—	—	1,829,751
固定負債合計	—	13,880,451	—	—	14,268,158
負債合計	—	25,224,690	—	—	25,275,146
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	—	1,926,000	—	—	1,926,000
2. 資本剰余金	—	1,864,000	—	—	1,864,000
3. 利益剰余金	—	583,745	—	—	650,541
4. 自己株式	—	△232,317	—	—	△231,872
株主資本合計	—	4,141,427	—	—	4,208,668
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	—	△24,465	—	—	△22,211
2. 繰延ヘッジ損益	—	△238	—	—	△599
評価・換算差額等合計	—	△24,703	—	—	△22,810
純資産合計	—	4,116,723	—	—	4,185,858
負債・純資産合計	—	29,341,414	—	—	29,461,005

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成20年2月期 第1四半期〕	当四半期 〔平成21年2月期 第1四半期〕	増 減		(参考) 前期 (平成20年2月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	—	8,716,300	—	—	33,925,018
II 売上原価	—	6,379,530	—	—	24,864,103
売上総利益	—	2,336,769	—	—	9,060,915
III 営業収入	—	327,617	—	—	1,408,077
営業総利益	—	2,664,387	—	—	10,468,992
IV 販売費及び一般管理費	—	2,504,932	—	—	9,789,935
営業利益	—	159,455	—	—	679,056
V 営業外収益	—	4,441	—	—	26,679
VI 営業外費用	—	158,104	—	—	620,484
経常利益	—	5,791	—	—	85,252
VII 特別利益	—	76	—	—	137,985
VIII 特別損失	—	14,374	—	—	119,223
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前四半期 純損失 (△)	—	△8,506	—	—	104,015
税金費用	—	21,271	—	—	48,292
当期純利益 又は四半期純損失 (△)	—	△29,778	—	—	55,722

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期（平成21年2月期第1四半期）

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換 算差額等 合計	
平成20年2月29日残高（千円）	1,926,000	1,864,000	650,541	△231,872	4,208,668	△22,211	△599	△22,810	4,185,858
第1四半期連結会計期間中の 変動額									
剰余金の配当			△37,018		△37,018				△37,018
四半期純損失			△29,778		△29,778				△29,778
自己株式の取得				△445	△445				△445
株主資本以外の項目の 第1四半期連結会計期間中 の変動額(純額)						△2,254	360	△1,893	△1,893
第1四半期連結会計期間中 の変動額合計(千円)	—	—	△66,796	△445	△67,241	△2,254	360	△1,893	△69,134
平成20年5月31日残高（千円）	1,926,000	1,864,000	583,745	△232,317	4,141,427	△24,465	△238	△24,703	4,116,723

(参考) 前期（平成20年2月期）

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換 算差額等 合計	
平成19年2月28日残高（千円）	1,926,000	1,864,000	632,174	△208,032	4,214,141	17,142	—	17,142	4,231,283
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△37,355		△37,355				△37,355
当期純利益			55,722		55,722				55,722
自己株式の取得				△23,840	△23,840				△23,840
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△39,353	△599	△39,952	△39,952
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	—	—	18,367	△23,840	△5,472	△39,353	△599	△39,952	△45,425
平成20年2月29日残高（千円）	1,926,000	1,864,000	650,541	△231,872	4,208,668	△22,211	△599	△22,810	4,185,858

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考) 前期
	〔平成20年2月期 第1四半期〕	〔平成21年2月期 第1四半期〕	(平成20年2月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期純損失 (△) 又は税金等調整前当期純利益	—	△8,506	104,015
2. 減価償却費	—	121,006	489,886
3. 支払利息	—	157,684	614,358
4. たな卸資産の減少額 (△増加額)	—	△164,099	363,269
5. 売上債権の増加額	—	△135,845	△1,369
6. 仕入債務の増加額 (△減少額)	—	1,382,770	△9,166
7. その他	—	159,748	△100,974
小 計	—	1,512,759	1,460,018
8. 利息の支払額	—	△148,949	△623,642
9. その他	—	△17,225	△82,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	1,346,583	754,004
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	—	△45,090	△621,023
2. 有形固定資産の売却による収入	—	40,296	—
3. 保証金・敷金の差入による支出	—	△4,021	△81,808
4. 保証金・敷金の回収による収入	—	147,670	355,735
5. 預り保証金・敷金の払戻による支出	—	△23,136	△43,622
6. 預り保証金・敷金の取得による収入	—	4,500	113,578
7. その他	—	△11,323	△110,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	108,895	△387,866
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純減少額	—	△1,157,750	△489,000
2. 長期借入れによる収入	—	—	2,300,000
3. 長期借入金の返済による支出	—	△356,964	△1,427,508
4. 社債の償還による支出	—	△25,000	△106,000
5. 自己株式の取得による支出	—	△445	△23,840
6. その他	—	△34,022	△36,722
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△1,574,181	216,929
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額	—	△118,702	583,067
VI 現金及び現金同等物の期首残高	—	1,592,383	1,009,316
VII 現金及び現金同等物の期末残高	—	1,473,681	1,592,383

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当四半期（平成21年2月期第1四半期）

	ホームセンター (千円)	WILD-1 (千円)	不動産賃貸 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	6,407,004	1,310,772	237,354	1,088,787	9,043,918	—	9,043,918
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	231	—	14,456	1,090	15,778	(15,778)	—
計	6,407,235	1,310,772	251,810	1,089,877	9,059,697	(15,778)	9,043,918
営業費用	6,185,079	1,274,583	216,951	1,057,560	8,734,173	150,288	8,884,462
営業利益	222,156	36,189	34,859	32,317	325,523	(166,067)	159,455

(参考) 前期（平成20年2月期）

	ホームセンター (千円)	WILD-1 (千円)	不動産賃貸 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	25,260,800	5,096,272	1,011,427	3,964,596	35,333,096	—	35,333,096
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	24,078	880	24,959	(24,959)	—
計	25,260,800	5,096,272	1,035,506	3,965,477	35,358,055	(24,959)	35,333,096
営業費用	24,669,999	4,889,613	863,778	3,848,150	34,271,541	382,497	34,654,039
営業利益	590,800	206,658	171,727	117,326	1,086,513	(407,456)	679,056